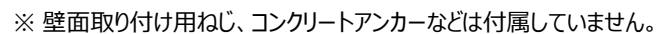


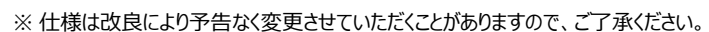
取り付けガイド

顔認証端末の使用方法や、有償保守の情報は、裏面の Web サイトを参照してください。

はじめに箱の中に次のものがすべて揃っているかを確認してください。



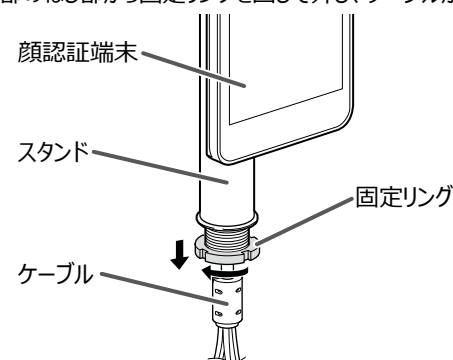
顔認証端末および固定金具の総重量：約 3.8kg



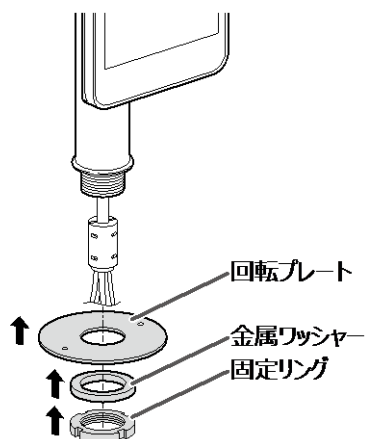
- ❗ 施工は、専門業者により壁の材質を確かめた上でねじ、アンカーを選定して実施してください。施行業者の手配ができない場合、有償で取り付け工事のサービスを用意しています。詳細は裏面の「取り付け工事サービスについて」を参照してください。
- 指定以外の取り付け方法や指定以外の部品を使用すると、顔認証端末の故障、破損、けがの原因になるおそれがあります。
- 顔認証端末を分解したり、改造したり、顔認証端末以外の加重をかけたりしないようにしてください。
- 電源の配線があり、感電するおそれがあります。顔認証端末および固定金具を取り付けるときは、必ず AC コンセントから電源プラグを抜いて作業してください。また、ねじやナットを締め付けるときに、ケーブルを挟み込まないように注意してください。
- 帯電した状態で顔認証端末に触ると、静電気により誤動作を起こしたり、故障の原因になります。静電気対策としてアースを取るようにしてください。
- 取り付けや取り外しの作業は、2 名以上でおこなってください。顔認証端末や固定金具が落下してけがをしたり、顔認証端末が破損したりするおそれがあります。

1 顔認証端末から固定リングを外す

スタンド下部のねじ部から固定リングを回して外し、ケーブルから抜きます。



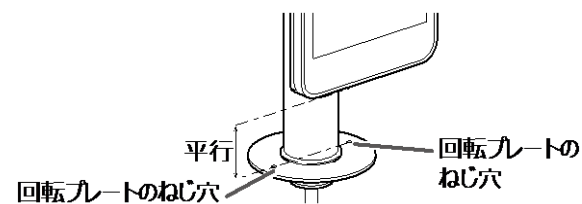
各部品を順にケーブルに通し、スタンド下部のねじ部の奥まで差し込みます。



① ケーブルを挟み込まないように注意してください。

右上手順3へ

❗ 回転プレートのねじ穴は、顔認証端末のディスプレイと平行になるように固定してください。

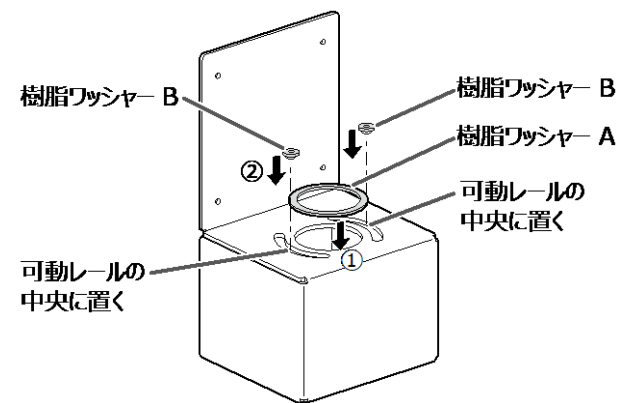


顔認証端末の準備は完了です。

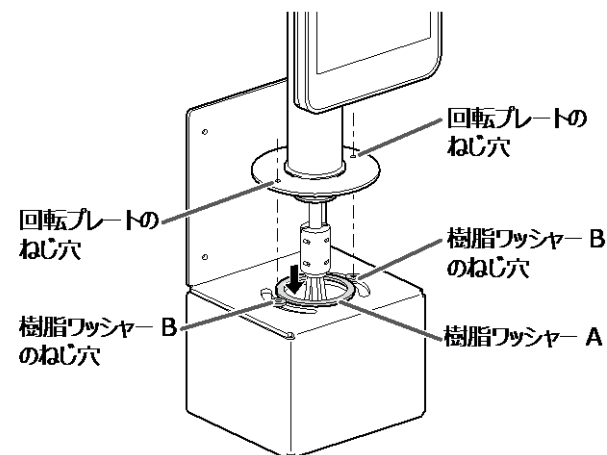
続いて、固定金具に顔認証端末を取り付けます。

1 固定金具に樹脂ワッシャーAと樹脂ワッシャーBを置く

- ① 固定金具の穴に樹脂ワッシャーAを置きます。
- ② 固定金具の可動レール（2箇所）の中央に、樹脂ワッシャーBを径の小さい方を下側にして置きます。



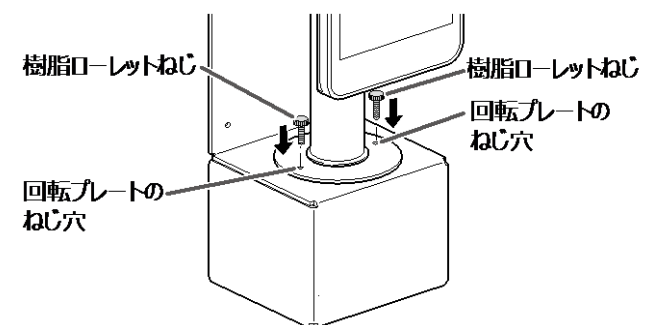
顔認証端末のスタンド側から固定金具の穴にケーブルを通し、回転プレート
のねじ穴と樹脂ワッシャーBのねじ穴を合わせてください。



❗ 樹脂ワッシャーB (2箇所) が可動レールからずれないように注意してください。

右上手順3へ

樹脂ローレットねじが回転プレートのねじ穴、樹脂ワッシャーB のねじ穴の順に通っていることを確認してください。

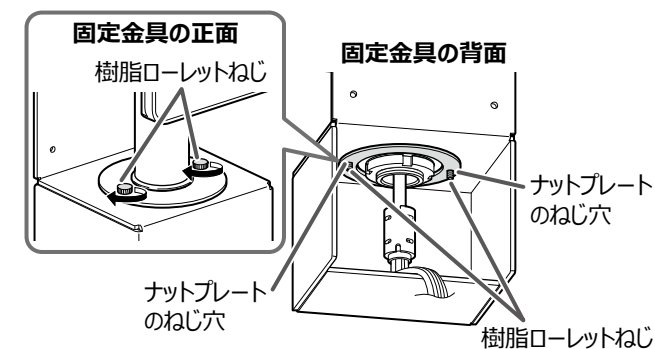


❗ 顔認証端末が倒れないように手で支えてください。

固定金具の背面

ナットプレート

樹脂ローレットねじをナットプレートのねじ穴に合わせて締め付けます。



 顔認証端末が左右に動く程度に緩めにしておいてください。

固定金具の準備は完了です。

続いて、壁面に固定金具を取り付けます。

裏面「壁面に固定金具を取り付ける」へ続く

壁面に固定金具を取り付ける

1 固定金具の取り付け位置を決める

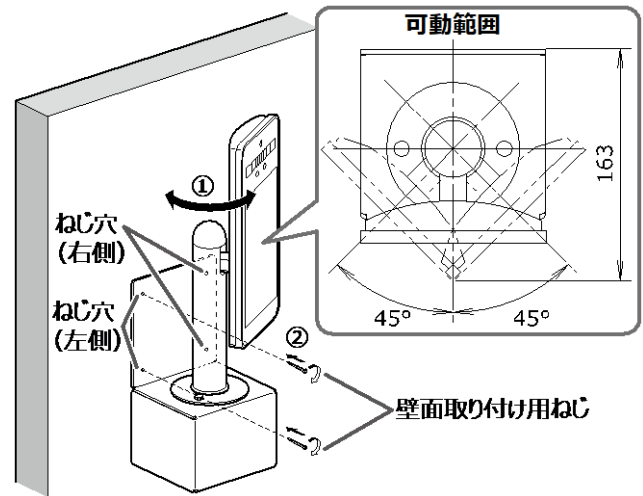
温度測定距離および顔認証距離は、0.3m～1m（推奨 0.5m）です。

- 固定金具は、安全性と強度を十分に確保できる垂直な壁面などに取り付けてください。顔認証端末および固定金具は、垂直方向にのみ設置できます。水平方向には設置しないでください。
- 壁面に取り付けると、壁面に穴が開きます。事前に動作確認を行ってから、取り付けてください。
- 石膏ボードに設置する場合は、必ず内側の梁にねじがかかるように設置してください。

壁の素材によって使用する壁面取り付け用ねじが異なります。また、コンクリートアンカーが必要かどうかなどを判断します。実際の施工については専門業者等にご依頼ください。

2 固定金具を壁面に固定する

- ① 顔認証端末を左または右に動かし、片側の壁面取り付け用のねじ穴（2箇所）を見えるようにします。
- ② 壁面取り付け用ねじで固定金具を壁面にしっかりと固定します。
- ③ 反対側も①②を繰り返し、同様に取り付けてください。



● 本体が落下しないように壁面取り付け用ねじで固定金具をしっかりと取り付けてください。

● 顔認証端末は左右 45 度まで可動します。向きが確定したら、樹脂ローレットねじでしっかりと固定してください。

3 取り付け完了を確認する

以下の項目を確認してください。

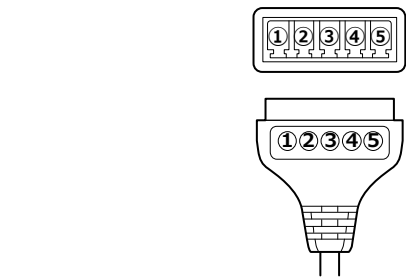
- ケーブル類がねじれたり、はさまったりしていないこと。
- 電源コードなどの不適切な処理は、ショートによる感電や火災を引き起こす恐れがあります。安全のために確認作業を確実に行ってください。

右手順 4へ

4 顔認証端末のアースを取る

顔認証端末のアースを取ることで、静電気による誤動作や故障を回避できます。

- 顔認証端末側は、端末本体ケーブル⑦番 RS232/Wiegand Output※の⑤GND 端子を精密ドライバー（－）で開きます。
- アース線の先端の被覆を取り、開いた端子芯線を入れ、⑤GND 端子を精密ドライバー（－）で閉じて確実に取り付けてください。
- コンセント側もアース線の先端の被覆を取り、コンセントや電源タップなどにあるアース端子に確実に取り付けてください。



● ケーブル・ポート側に番号⑤が記載されています。
※ ケーブルに関しての詳細は、ユーザーズマニュアルの「付録 C ケーブル・ポート」を確認してください。

壁面への固定金具の取り付けは完了です。

取り扱い上のご注意

安全にお使いいただくために

本製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

● 図記号の意味

この「取り扱い上のご注意」では以下のような表示（マーク）を使用して注意事項を説明しています。内容を理解してから、本文をお読みください。

	警告	この表示を無視して取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症を負う危険性があります。
	注意	この表示を無視して取り扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険性または物的損害を負う危険性があります。

- 「しなければならないこと」を示します。
- 「してはいけないこと」を示します。
- 「注意していただきたいこと」を記載しています。
- 「お願いしたいこと」や「参考にしていただきたいこと」を記載しています。

	警告
	設置面の強度は、少なくとも顔認証端末と固定金具を合わせた重量に耐える強度が必要です。
	取り付け強度は、安全のため十分な強度を確保してください。強度が不足すると落下して死亡やけがの原因になります。
	顔認証端末および固定金具は、振動のないところに取り付けてください。壁面取り付け用ねじやアンカーボルトが緩み、落下などの事故の原因になります。

警告

- 取り付け手順を守り、指定された位置にしっかりと締め付けてください。ねじ山の破損したもの、錆びたねじは絶対に使用しないでください。指定を守らないと破損や落下など、予期せぬ事故の原因となります。
- 取り付けや取り外しの作業は 2 名以上でおこなってください。顔認証端末や固定金具が落下してけがをしたり、顔認証端末が破損したりする原因になります。
- 不安定な場所に取り付けしないでください。ぐらついた台の上や傾いたところ、振動、衝撃のあるところに取り付けると、落下や転落などからけがの原因になります。
- 固定金具は、顔認証端末を壁面に取り付けるための専用金具です。壁面以外への取り付け、対象製品以外への取り付けは絶対におこなわないでください。
- 固定金具には小さな部品が同梱されており、誤って飲み込むと窒息の危険性があります。お子様の近くに置かないようにしてください。また、周囲にお子様など作業員以外の人がいないことを確認してから取り付け作業をおこなってください。
- 顔認証端末および固定金具を小さなお子様の手の届く場所へ放置しないでください。機器を損傷するおそれがあるだけでなく、お子様がけがをする危険があります。
- 揮発性液体の近くでの使用は避けてください。マニキュア、ペディキュアや除光液などの揮発性液体は、顔認証端末の近くで使用しないでください。顔認証端末の中に入って発火すると火災の原因になります。

注意

- 地震対策について
地震などによる振動で顔認証端末および固定金具の移動、転倒または窓からの飛び出しが発生し、重大な事故へと発展するおそれがあります。これを防ぐため、地震・振動対策を専門業者にご相談いただき、実施してください。
- 固定金具を組み立てる前に、すべての部品が揃っていること、また破損や錆びがないことを確認してください。足りない部品または破損や錆びた部品がある場合は、当社指定のサポート窓口にご連絡してください。なお破損や錆びた部品は絶対に使用しないでください。
- 固定金具に使用する部品は付属品一覧に記載してありますが、壁の材質や強度によって使用する壁面取り付け用ねじが異なります。また、コンクリートアンカーが必要かどうかなどを判断します。実際の施工については専門業者等にご依頼ください。
- 各部品には鋭利な部分があります。お取り扱いのときにはけがなどに注意をしてください。
- 顔認証端末および固定金具が汚れた場合は必ず顔認証端末の電源を切ってから、柔らかい布で軽くふいてください。揮発性の薬品（ベンジン・シンナーなど）を用いますと、変形・変色の原因になるおそれがあります。
- 顔認証端末および固定金具の取り付けや角度調整時、ねじや工具を使用して固定が必要なときなど、指などを挟まないように気を付けてください。
- 顔認証端末および固定金具を廃棄する場合は、お住まいの地方自治体で定められた方法で廃棄してください。
- 顔認証端末および固定金具の梱包用ポリ袋は、お子様の手の届くところに置かないでください。かぶったりすると窒息の恐れがあります。

取り付け工事サービスについて（有償）

お客様で施行業者の手配ができない場合、有償にて取り付け工事のサービスを行っています。現地調査（壁素材/構造確認、ねじ/アンカーの選定）を行い、別日程で取り付け工事を行います。

【対応可能エリア】

工事業者主要拠点（札幌・仙台・東京・新潟・名古屋・大阪・広島・福岡）より 100km 圏内とし、圏外は別途お見積りとなります。

なお、本サービスは顔認証端末の設定は含みません。必要な場合、別途有償の設定サービスを合わせてご利用ください（下記の「設置・保守サービス」をご参照ください）。

■ 顔認証コネクテデバイス 設置・保守サービス

<https://www.logitec.co.jp/products/thermalcamera/sbltc/>

■ 顔認証コネクテデバイス ユーザーズマニュアル

https://dl.logitec.co.jp/downloadfile/DLfile/LST-M/lstc80_um_365.pdf

その他

サポート窓口、修理窓口、製品保証規定は、顔認証端末本体に同梱しているセットアップガイドを確認してください。

免責事項

1. 本書の一部または全部を弊社に無断で転載することは禁止されています。
2. 本製品および本書を運用した結果による損失、利益の損失の請求などにつきましては、弊社でいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
3. 本製品の仕様、デザインおよびマニュアルの内容については、製品改良のため予告なく変更する場合があります。
4. お客様にて接続された機器やインストールしたアプリケーションと本製品の動作を保証するものではありません。これにより誤動作・故障・障害などから生じた損害にして、弊社は一切責任を負いかねます。
5. 電源ボタンの操作方法以外の方法で OS・システムが破損した場合は保証対象外となります。
6. 本製品の壁面への取り付けは専門業者にご依頼ください。取り付ける場所の安全の確保はお客様の責任において実施いただくとともに、本製品および関連製品の設置から生じた損害に関して、弊社は一切責任を負いかねます。
7. 本製品は、人命に関わる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器（医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係等）への組み込みなどは考慮されていません。これらの設備や機器で本製品を使用したことにより人身事故や財産損害が発生しても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。
8. 本製品は日本国内仕様ですので、本製品を日本国外で使用された場合、弊社でいかなる責任も負いかねます。また、弊社は海外での（海外に対してを含む）サービスおよび技術サポートを行っておりません。

本書並びに関連資料に記載されている商品名／社名は、一般に各社の商標ならびに登録商標です。

66003094

顔認証 コネクテデバイス LTC80 シリーズ専用 固定金具 取り付けガイド

2023 年 3 月 第 1 版

©2023 Logitec INA Solutions Co.,Ltd. All rights reserved.